

和歌山市議会議員 戸田正人 市政報告通信

# STAY DREAM

●発行者：和歌山市議会 至政クラブ ●編集者：和歌山市議会議員 戸田正人  
●連絡先：〒640-8156 和歌山市七番丁23 和歌山市議会 至政クラブ 073-435-1116

## 平成27年度 和歌山市議会 議員選挙



任期満了に伴う和歌山市議会議員選挙が4月19日告示、同26日投票で行われました。定数38名に対し47名が立候補する大激戦となりましたが、現職31人、新人5人、元職2人が当選。党派別では自民4人、公明8人、民主2人、共産5人、維新2人、次世代1人で、無所属は16人となり、私、戸田正人（無所属）は2791票を頂き4期目の当選をさせて頂きました。

投票率は42.97%で、4年前（2011年）の前回（42.95%）を0.02ポイント上回りましたが、やはり低調な選挙であったことは否めません。市民に一番身近な基礎自治体における市議選の被選挙者として、投票場の増設など、より市民の利便性を講じていくというようなハード面の整備が方策とされるのか、市議会や議会活動などをよりわかりやすく情報発信していくことで、市民の政治参画が進み投票行為に繋がっていくものなのか、などを考えさせられました。

### S H I S E I C L U B

この度、和歌山市議会38名の議員中、半数である19名の議員の同志達と新会派「至政クラブ」を結成しました。

そして私は、新会派の代表である幹事長という要職に就任させて頂きました。

尾花市政に対する与党、野党の立場などではなく、市民の代表である市議会議員の目線で、良いものは賛成、悪いものは反対もしくは修正するなど、是々非々の立場を貫き、議会としての機能を有していきたいと思えます。

また、市民に一番身近な政治としての役割を果たしていくと共に、情報発信にも務めていきたいと思えます。

## 和歌山市議会 新会派 至政クラブ 結成



### 和歌山市議会会派構成

(平成27年6月5日現在 定数38名)

至政クラブ 19名

公明党議員団 8名

日本共産党和歌山市議員団 5名

誠和クラブ 4名

維新の党議員団 2名

# 和歌山市議会四役決まる!



5月27日に閉会した5月臨時和歌山市議会にて、尾崎方哉議長、松井紀博副議長が全会一致で選出されました。

そして、私が議会運営委員長、井上直樹議員が副運営委員長として就任させて頂き、

平均年齢46.25歳と若い世代の議会四役が誕生しました。

全て至政クラブ所属ということで、責任会派としての役割と使命を感じながら切磋琢磨し市政発展に寄与してまいりますと考えています。



## 議会運営委員長就任

前期に続き2年連続で議会運営委員長に就任させて頂きました。議会運営委員会とは、各会派から選ばれた10名の議員で構成されており、議会を円滑に、そして効率的に運営するため、条例で設置されている委員会です。また、会期、議事日程、議案や質問の取扱いなど議会の運営や会議規則、委員会条例等に関する事項なども協議、調査、審査をします。

## 幹事長会室

幹事長会室(私の執務室)は、このような感じのお部屋です。また、ここでは各会派の幹事長、及び議長、副議長をオブザーバーに迎え、議会の運営や方向性について話し合われます。

したがって、各会派の幹事長が、それぞれの会派で集約した意見をガチンコで議論し、議会の真髄、いわゆる市民の声を反映させるべく必要な会議室と言っても過言ではありません。



### 公職選挙法

さて本来、この紙面をお借りして当選御礼を申し上げたいところではありますが、選挙後のあいさつ行為の制限(公職選挙法第178条)により下記の内容の行為は禁じられています。ご理解の程、お願いいたします。

誰であっても、選挙後は、選挙人に対して、当選または落選に関してのあいさつをする目的で、次の行為をすることはできません。

- 選挙人に対して、戸別訪問をすること。
- 文書図画を頒布したり、掲示すること。
- 新聞紙、雑誌を利用(広告)すること。
- 放送設備を利用して放送すること。
- 当選祝賀会その他の集会を開催すること。
- 自動車を連ねたり、隊伍を組んで往来したりして、「氣勢を張る行為」をすること。
- 当選したお礼として、当選人の氏名、政党・政治団体の名称を言い歩くこと。

## 編集後記

今まさに、地方議会の真意を問われている時代。本市政へのチェック機能はもとより、地方議会におけるプロの政治集団として和歌山市の将来ビジョンを示し、時代のニーズに応えるべく既存のルールを変えていくことが私達議員の責務である、と私は考えています。

また、それと同時に市民と対話しながら市民目線の政治を忘れてはならないとも考えています。

今までのような受動態の議会ではなく、積極的な情報公開に務めるなど議会内における議論や活動を、市民のみなさんにより理解して頂けるよう透明化に努めてまいります。

4年間という議員任期は非常に短いものです。それだけ、市政を抜本的に改革し、今の時代に合った形に整えていくには一筋縄にはいかないということです。それが故、私はこの4年間も立ち止まることなく、市政発展のため、市民福祉向上のため、所狭しと走り続けます。

和歌山市政に対するご意見やお困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。

和歌山市議会 至政クラブ  
代表 073-435-1116

和歌山市議会議員

Facebook QRコード



公式ホームページ

